



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年11月8日
上場取引所 東

上場会社名 扶桑薬品工業株式会社

コード番号 4538 URL <https://www.fuso-pharm.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸田 幹雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長兼経理部長 (氏名) 高橋 貞雄 TEL 06-6969-1131

四半期報告書提出予定日 2019年11月11日 配当支払開始予定日 2019年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	23,673	3.2	580	△11.3	627	△9.7	433	△12.0
2019年3月期第2四半期	22,950	△0.5	654	100.4	695	72.3	492	85.6
	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期第2四半期	49.41		—					
2019年3月期第2四半期	56.16		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	70,072	32,721	46.7
2019年3月期	71,687	32,842	45.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 32,721百万円 2019年3月期 32,842百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2020年3月期	—	30.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,200	0.3	650	△48.5	600	△53.1	400	△55.3	45.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年3月期2Q	9,451,169株	2019年3月期	9,451,169株
2020年3月期2Q	676,150株	2019年3月期	675,566株
2020年3月期2Q	8,775,293株	2019年3月期2Q	8,777,446株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用環境等の改善が続くなか、緩やかな回復基調が継続したものの、米中貿易摩擦の長期化や海外経済の減速等による影響もあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

医薬品業界では、薬価制度の抜本的改革をはじめとして後発医薬品の使用促進策の強化など、医療費適正化諸施策が引き続き推進されており、経営のさらなる強化が求められるなか、研究開発費の増加、開発リスクの増大、企業間競争の激化など収益環境の厳しさが増しております。

このような状況のもと、当社は、主力製品の人工腎臓用透析剤キンダリーなど人工透析関連製剤及び輸液などのより強固な浸透を図るとともに、後発医薬品の販売促進にも注力してまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は236億73百万円と前年同四半期と比べ7億23百万円(3.2%)の増加となりました。利益面では売上高の増加があったものの売上原価率の上昇により、営業利益は5億80百万円と前年同四半期と比べ73百万円(11.3%)の減少、経常利益は6億27百万円と前年同四半期と比べ67百万円(9.7%)の減少、また、四半期純利益は4億33百万円と前年同四半期と比べ59百万円(12.0%)の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加等があったものの、受取手形及び売掛金や商品及び製品の減少等により前事業年度末から16億15百万円(2.3%)減少し、700億72百万円となりました。

負債は長期借入金の増加等があったものの、支払手形及び買掛金の減少等により前事業年度末から14億93百万円(3.8%)減少し、373億50百万円となりました。

純資産は利益剰余金の増加があったものの、その他有価証券評価差額金の減少等により前事業年度末から1億21百万円(0.4%)減少し、327億21百万円となりました。

なお、自己資本比率は46.7%と前事業年度末に比べ0.9%の増加となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ26億52百万円増加し、74億78百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少等があったものの、減価償却費の計上や売上債権及びたな卸資産の減少等により34億83百万円の収入となりました。(前年同四半期は22億80百万円の収入)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入等があったものの、有形固定資産の取得による支出等により12億63百万円の支出となりました。(前年同四半期は10億20百万円の支出)

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等があったものの、長期借入金の増加等により4億32百万円の収入となりました。(前年同四半期は16億92百万円の収入)

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、現時点では2019年3月期決算発表時(2019年5月10日)に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,726	7,878
受取手形及び売掛金	22,063	20,073
商品及び製品	9,063	7,888
仕掛品	19	52
原材料及び貯蔵品	1,210	1,456
その他	305	354
流動資産合計	38,388	37,703
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,322	10,354
土地	8,887	8,854
その他(純額)	7,321	6,862
有形固定資産合計	26,531	26,071
無形固定資産	753	638
投資その他の資産	6,013	5,657
固定資産合計	33,298	32,368
資産合計	71,687	70,072
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,161	8,220
電子記録債務	3,042	2,998
短期借入金	6,541	6,661
未払法人税等	295	259
賞与引当金	881	881
その他の引当金	347	299
その他	6,158	5,015
流動負債合計	26,428	24,336
固定負債		
長期借入金	9,389	10,054
退職給付引当金	1,210	1,140
その他の引当金	271	279
その他	1,544	1,538
固定負債合計	12,416	13,014
負債合計	38,844	37,350

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,758	10,758
資本剰余金	15,010	15,010
利益剰余金	12,604	12,709
自己株式	△2,161	△2,162
株主資本合計	36,211	36,314
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,230	1,027
土地再評価差額金	△4,599	△4,621
評価・換算差額等合計	△3,368	△3,593
純資産合計	32,842	32,721
負債純資産合計	71,687	70,072

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	22,950	23,673
売上原価	16,191	17,136
売上総利益	6,758	6,537
返品調整引当金戻入額	0	-
返品調整引当金繰入額	-	0
差引売上総利益	6,758	6,537
販売費及び一般管理費	6,104	5,956
営業利益	654	580
営業外収益		
受取利息	10	7
受取配当金	42	46
保険関係収益	107	100
その他	74	65
営業外収益合計	234	220
営業外費用		
支払利息	106	112
生命保険料	66	47
その他	20	12
営業外費用合計	194	172
経常利益	695	627
特別利益		
固定資産売却益	-	38
特別利益合計	-	38
特別損失		
固定資産売却損	3	-
固定資産除却損	3	11
投資有価証券評価損	-	39
特別損失合計	7	51
税引前四半期純利益	687	614
法人税、住民税及び事業税	186	155
法人税等調整額	7	26
法人税等合計	194	181
四半期純利益	492	433

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	687	614
減価償却費	964	1,160
固定資産売却損益(△は益)	3	△38
固定資産除却損	3	11
投資有価証券評価損	-	39
賞与引当金の増減額(△は減少)	5	-
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△80	△70
受取利息及び受取配当金	△52	△53
支払利息	106	112
売上債権の増減額(△は増加)	1,192	1,989
たな卸資産の増減額(△は増加)	△559	895
仕入債務の増減額(△は減少)	687	△984
その他	△449	68
小計	2,510	3,745
利息及び配当金の受取額	52	56
利息の支払額	△117	△129
法人税等の支払額	△165	△189
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,280	3,483
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△981	△1,890
有形固定資産の売却による収入	0	73
投資有価証券の取得による支出	△70	-
投資有価証券の売却による収入	-	74
投資事業組合からの分配による収入	52	49
定期預金の払戻による収入	-	500
その他	△21	△69
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,020	△1,263
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△640	△60
長期借入れによる収入	4,550	3,050
長期借入金の返済による支出	△1,824	△2,204
社債の償還による支出	△38	-
配当金の支払額	△350	△350
その他	△5	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,692	432
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,952	2,652
現金及び現金同等物の期首残高	5,457	4,826
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,409	7,478

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。